



しなやか

倉敷市立本荘小学校 令和5年5月10日

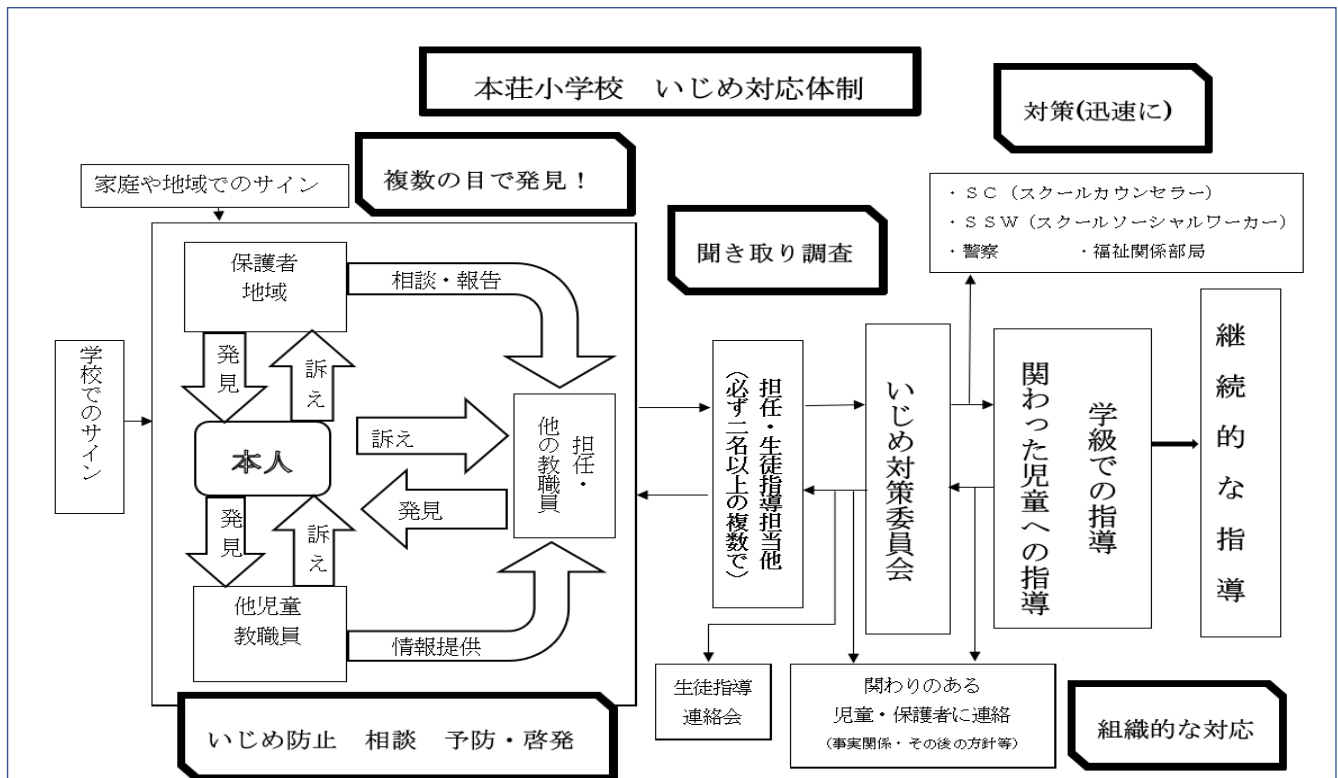


生徒指導の方針 「いじめ」問題について

「倉敷市立本荘小学校 いじめ問題対策基本方針」では「いじめ問題への対策の基本的な考え方」として、次の三点を挙げています。

- ・ いじめはどの学級でも起こりうるという認識に立ち、自分の学級だけでなく、全教職員で全児童を見ていくようにする。
- ・ いじめ対策委員会を組織し、さまざまな立場から意見を出し合うことで、より効果的な取組を導き出せるようにする。
- ・ 児童がいじめを自分たちの問題として考えていけるような指導を繰り返すことで、いじめは許さないという心情を育てる。

これらを受け計画的な取組を行い、全教職員が児童についての情報を共有するようにしています。



日々の学校生活を通して、「どの子も自分の学校の児童である」という共通認識のもと、全教職員で子どもたちを見守り指導していきたくて考えています。しかし、学校だけの力では十分ではありません。保護者、地域の皆様のお力添えをいただきながら、よりよい本荘小学校、よりよい本荘小学校の子どもたちに育てていきたくて思います。「いじめは絶対許さない」という強い意志をもち、力を合わせて取り組んでいけたらと思います。生徒指導への皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

(※「倉敷市立本荘小学校 いじめ問題対策基本方針」は本校ホームページでもご覧になれます。詳細についてはホームページをご覧ください。)